

## 問に答ふ

□一、木版の方法を書きたる書籍二、木版用具の販賣部（E M 生）◎一、なし本誌廿三、廿六、廿七、に山本鼎正の木口木版に就いての話あり二、用具は市内の大きな金物店にて求むるかさもなければ鍛冶屋に注文するもの、由、日本木版の刀なれば大がいの金物店にあり、一油繪の風景畫を研究するには如何なる參考書を學びて可なるや、二、水彩にても肖像畫を書き得るや三日本水彩畫會には地方の人では入學する事能はるざや◎一博文館發行の中村不折氏著畫導一班並に大日本繪畫講習會發行の洋畫講義録あり二出來る三何てもに入會差支へなし同會につき規則書を取り寄せられよ□一日本水彩畫會開催の水彩畫展覽會には別科生又は正會員等出品出來るものにや◎一鑑別の上優秀なる作品は陳列を許可せらるべし、

\* \* \*

\* \* \*

## 讀者の領分

□みづゑ八十五號の池畔の森比日谷の午後などの挿繪は實によい繪である、地方に居る我々はかゝる偉作に接する事がまれである、どうか昨秋の文展出品の綠色の流朝サンミシエル橋畔等を原色版としていたゞきたい、武知生■鶴澤先生の三脚も中々しやべりますね、汐舟へ睡蓮を見に行つた時の先生の困つた顔が見たかつた、どうか、遠慮なく毎月氣焔を聞かして下さい（上州山の子）■長野氏の『大下藤次郎氏の逸事』を讀んで、思はず涙が出た、ほんとに大下先生は親切な方だ、あゝ、どうして死んで仕舞はれたんだらう（廣島Y生）■風景畫帖を買つて見ました、印刷が非常に精巧で原色版よりも、何だか石版の方が、よい様に思はれた。泰西の部の『海』等は素敵だ、それに鳥渡はがす事が出來る様にしてあるから額に入る事が出來て中々氣が利いています（神田生）■僕はつい近頃の愛讀者です、今迄内地に居た時は、いろ／＼な美術雜誌を見て居ましたが、こちらへ來てか

ら或る雜誌の廣告で『みづゑを知つて一月から讀んで居ますが、其の原色版の精密なると記事の豊富に且つ初學者の爲めに至つて親切なるのは外の美術雜誌の及ばない處で、吾々、地方の者が畫を學ぶには好伴侶であると云つて人々に勧めたいと思ひます、（朝鮮光月の人）■私の友達『みづゑ』！其後は益々發展逝きし先生もさぞかし満足の事だらう、本月號の挿繪池畔の森、日比谷の午後共に私か原色版にして見たいとの希望！果して實現せられた快！私は『みづゑ』に對して希望がある私をして云はしめよ、紙質を今少し悪くして出來る事なら原色版一枚でも増しそれも出來ざれば毎號木版畫の二三枚も入れて頂きたい（東都の愛讀奴）

## 寄稿を募る

水彩畫寫生旅行、水彩畫展覽會紹介は批評、水彩畫描寫の經驗談、又は感想録、水彩畫に、關係ある書籍（和洋を問はず）の批評、水彩畫家の傳記、等其他苟くも水彩畫に聯關したるものは、種類を問はず、寄稿を募る。文體及び長短等は、凡べて隨意なり、每號の登載文中優秀なるものには「みづゑ」一部を贈呈す（その號數は掲載の分か、もしくは次號たるべきこと）